

どんぐりコレクション

☆たくさんの種類のどんぐりをみつけよう



どんぐりコレクション

1 活動の概要

「どんぐり地図」を参考にたくさんのどんぐりを採集します。集めたどんぐりは「どんぐりイラスト」をもとに、名前を調べたり、どんぐりの形や帽子（殻斗）を比べたりして、どんぐりコレクションを完成させます。

南但馬自然学校では、14種のブナ科の樹木を見ることができます。どんぐりを子ども達が集めることによって自然にふれあえるだけではなく、どんぐりの形、大きさ、色などの多様さを通じて、生物多様性についての糸口をつかむことができます。

2 活動の目的

南但馬自然学校の施設内にあるどんぐりを探して回ることにより、種類によって形や大きさ、色などの特徴が異なることに気付かせ、秋の実りを収穫するなど自然の事物への興味と関心を高め、自然学校終了後にも更に身近な環境の自然を調べて回るといった主体的に学びに向かう態度を養う。

3 準備するもの

- (1) どんぐり地図（各グループに1枚）
- (2) どんぐりイラスト（人数分）
- (3) ワークシート（人数分）
- (4) クリップボード（人数分）（準備できなくても実施は可能）
- (5) どんぐりを貼るセロハンテープ、収集用のビニール袋（準備できなくても実施は可能）
- (6) 色鉛筆（準備できなくても実施は可能）

4 人数／場所／時間

- (1) 人数：1グループは6～8人程度
- (2) 場所：ブナ科の樹木がある場所（どんぐり地図の範囲内）
- (3) 時間：120～150分

5 活動の手順

- (1) 興味と関心を高めます。

『どんぐりころころどんぶりこ』の歌にあるようにどんぐりは身近な果実です。日本には、どんぐりのできる木が23種分布し、食用のクリ、家具やたるなどの材木、シイタケの原木などに用いられ、生活に深く関連しています。23種のうち南但馬自然学校には何種類生育しているか予想しましょう。」

- (2) どんぐり地図やどんぐりイラストなどを配り、やり方を説明します。

- ①「どんぐり地図や樹木にかかっているプレートを参考に、たくさんのどんぐりを集めてください。
- ②「集めたどんぐりは、どんぐりイラストをもとに分類して、貼り付けたりイラストを描いたりし

て、どんぐりコレクションを完成させます。」

③「どんぐりを4種類以上集めて分類できたらミッションクリアです。」

(3) 安全指導を行い、活動範囲や活動時間を説明して、活動を始めます。

「活動場所は、どんぐり地図の範囲内です。」「活動範囲内には12種類のどんぐりがあります。」

「どんぐりを集める時間は60～90分です。」

(4) やり方を説明し、どんぐりを分類します。

①「集めたどんぐりを種類ごとに分類して6つのマスに置きましょう。マスが6つで足りない場合は、もう1枚ワークシートを使いましょう。」

②「マスには、どんぐりの実物を貼るか、イラストを描きましょう。」

③「なぜ、そのように分類したのか、形や帽子など気付いたことにふれながら書きましょう。」

④「どんぐりの樹木名がわかれば書きましょう。」

(5) どのように分類したのか、理由を説明しながら、発表します。

(6) 活動した感想を書きます。

南但馬自然学校のどんぐり

樹木名	形状	場所	利用	その他
コナラ	落葉高木	施設内、各コース	炭、まき、シイタケ	たくさん分布
ミズナラ	落葉高木	くま、むささび	炭、まき、家具	朝来山に多い
クヌギ	落葉高木	施設内	炭、まき、昆虫採集	施設内に多い
アベマキ	落葉高木	施設内、各コース	炭、まき	施設内に多い
クリ	落葉高木	施設内、各コース	食用、枕木	食べられる
ウバメガシ	常緑小高木	施設内	炭、まき、庭園	大屋根広場横
ウラジロガシ	常緑高木	たぬき、しか	炭、まき	少ない
アラカシ	常緑高木	施設内	炭、まき、庭園	施設内に多い
シラカシ	常緑高木	施設内	炭、まき、庭園	施設内に多い
マテバシイ	常緑高木	施設内(2本)	炭、まき	食べられる、少ない
コジイ	常緑高木	施設内(2本)	炭、まき	食べられる、少ない
スダジイ	常緑高木	施設内(1本)	炭、まき	食べられる、少ない
○ ナラガシワ	落葉高木	しか	炭、まき、かしわもち	葉が大きい
○ イヌブナ	落葉高木	くま、むささび	用材	食べられる

※○印のどんぐりは、活動範囲内にはありません。それ以外の12種類のどんぐりを対象として活動を行います。

6 指導上の工夫と留意点

(1) 形や帽子(殻斗)などの違いに気付かせ、どんぐりを分類させましょう。

(2) どんぐりには、たくさんの種類があることに気付くことができればよいので、正しく分類できなくても樹木名がわからなくてもかまいません。

- (3) 自然に対するローインパクト（自然に与える影響を最小限にとどめる）の精神を説明し、必要以上に植物を傷つけないよう指導しましょう。

7 安全上の留意点

- (1) カエンタケやツタウルシなど有毒植物やトゲのある植物について手で触らないよう事前に注意喚起しておきましょう。
- (2) 服装は、帽子、軍手、長袖・長ズボン、運動靴の着用が必要なことを説明しましょう。
- (3) 活動範囲と活動時間をはっきりと説明しておきましょう。活動範囲に指導者を適切に配置しましょう。

8 まとめ

最後に、それぞれが完成させたコレクションの発表をしましょう。なぜ、そのように分類したのか発表するとともに、気付いたことやびっくりした発見など、活動をふりかえます。

南但馬自然学校で集めたどんぐりと自分の住んでいる地域や学校で見つけられるものと比べてもおもしろいので、自然学校後に、自分の地域や学校でどんぐりさがしをしてもよいでしょう。

集めたどんぐりで、「どんぐりのせいくらべ」、「帽子を集めて草木染め」、「どんぐりごま」、「どんぐり人形」、「どんぐり粉のクッキーづくり」などもしてみましょう。

◆◆ 各教科等との主な関連 ◆◆

事前指導	身の回りの自然（どんぐり）について	国語科	情報の扱い方に関する事項③④⑤ 季節と生物④ 植物の発芽、成長、結実⑤
↓		国語科	話すこと・聞くこと③④ 「多様性や共通性の視点」「比較」 「関係付け」
自然学校	自然（どんぐり）にふれる活動	図画工作	表現
↓		理科 特別の教科 道徳	身の回りの生物③ 「自然愛護」「感動、畏敬の念」
事後指導	身近な自然（どんぐり）を調べる活動		

※（ ）内の○数字は、学年を示しています。

令和3年5月25日 改訂

南但馬自然学校アクティビティシート 平成29年

編者・発行 兵庫県立南但馬自然学校

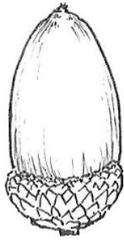
〒669-5134 兵庫県朝来市山東町迫間字原 189

TEL 079-676-4731 FAX 079-676-4008

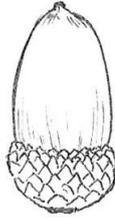
このアクティビティシートの様式は、(公財)日本教育科学研究所が発行するIOREシートを参考に作成したものです。

どんぐり台紙

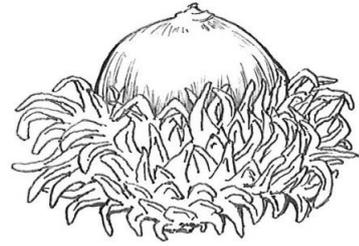
どんぐりコレクション用 (南但馬自然学校)



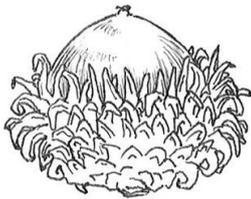
コナラ



ミズナラ



クヌギ



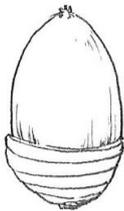
アベマキ



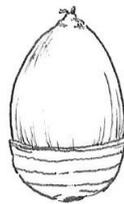
クリ



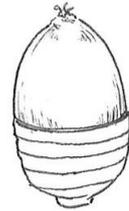
ウバメガシ



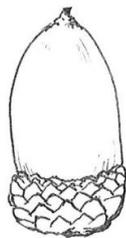
ウラジロガシ



アラカシ



シラカシ



マテバシイ



コジイ



スタジイ

学校名

名前

「どんぐりコレクション」ワークシート

はん
班

なまえ
名前

1 どんぐり地図をもとに、どんぐりを集めましょう。

2 どんぐりイラストをもとに、集めたどんぐりを種類ごとに分けましょう。

(やり方) ①集めたどんぐりを種類ごとに分けて6つのマスに置きましょう。マスが6つでは足りない場合は、もう1枚ワークシートを使いましょう。

②マスには、どんぐりの実物を貼るか、イラストを描いてもかまいません。

③なぜ、そのように分けたのか、形や帽子など気づいたことにふれながら書きましょう。

④どんぐりの樹木名がわかれば書きましょう。

1 樹木名()	2 樹木名()	3 樹木名()
分けた理由 ()	分けた理由 ()	分けた理由 ()
4 樹木名()	5 樹木名()	6 樹木名()
分けた理由 ()	分けた理由 ()	分けた理由 ()

3 どのように分けたか、友達同士で発表しましょう。友達の意見から何が分かりましたか。

とんぐいコレクション

